

■これまでの経過（令和3年2月～令和5年3月）

- 令和3年2月 ◎令和2年度第1回総合教育会議において、浜益区の教育・保育環境の課題を踏まえ、小中学校の統合と保育園の併設の検討を開始することを確認
- 4月 ◎浜益コミセン「きらり」で、『浜益の教育を考えるワークショップ』を開催。（参加者43名）
◎事務局から①浜益区の教育環境の現状、②0歳児保育の実施に向けての説明を受けた後、7つのグループに分かれて意見交換
- 5月 ◎浜地協だより特集号でワークショップの実施状況を区民に周知
- 6月 ◎小中学校PTA役員会、はまます保育園父母の会、地域協議会において、小中学校の統合と保育園の併設の検討状況を説明
★中学校用地を活用
★がけ地に関する測量調査の実施
★既存校舎を改修して有効活用
★スクールバスの小型化や送迎スペース確保等の検討
- 7月 ◎がけ地等に係る中学校用地の測量調査発注（～10月）
- 11月・12月 ◎浜益小中学校運営協議会、浜益区地域協議会において、測量調査の結果と、それを踏まえた市教委の方針を説明
☆武道場周辺は、がけ地条例の制限範囲
☆増築校舎の建設には、前庭を使わざるを得ない
☆R4_基本設計 ⇒ R5_実施設計 ⇒ R6_工事
- 令和4年1月 ◎浜益コミセン「きらり」で保護者説明会を開催（参加者24名）
市教委の基本的な考え方を説明するとともにアンケート調査を実施
- 3月 ◎基本設計に係る令和4年度予算案可決
- 4月 ◎浜益小・中学校の校長、教頭と教育委員会で学校統合に向けた協議を実施

- 令和4年6月 ◎第1回「(仮称)浜益学園設立準備部会会議(以下「会議」という。)」
- 部会長、副部会長の選出
 - これまでの経過、趣旨等の説明
 - 今年度の取り組みについて
- 7月 ◎厚田学園・厚田保育園視察(会議メンバー)
- ◎第2回会議
- 視察の振り返り
 - これまで提案された意見等の整理
 - ・ R3年7月ワークショップ・R4年1月保護者説明会で提案された意見をもとにワークショップ形式(2グループ)で意見交換
 - 子どもアンケート(案)
 - ・ 実際に学校に通う子どもたちの意見を学校づくりに取り入れるために実施(小・中学校児童生徒40名)
- ◎第3回会議
- 第2回会議の意見交換を踏まえた4シートの説明
 1. 浜益ならではの特殊機能・遊具設置、地域交流の場など
 2. 学校や保育園本体の機能・100m走、多目的トイレなど
 3. 学校や保育園の付帯機能・資料室、園用クーラー・遊具など
 4. その他の意見・・・・・放課後学習塾機能、避難所機能など
 - 子どもアンケートの実施結果
- ◎基本設計発注
- 8月 ◎第4回会議
- 第3回会議の意見等の整理
 - ・ 地域の意見がようやく形になったと実感
 - ・ 基本設計を進める中で、採用されなかった地域提案・要望の不採用理由をフィードバックする必要あり
 - ・ 「教職員が使いやすい学校」という地域の声
 - ・ 地域への丁寧な説明、地域が活用できるスペース
 - ・ 0歳児から就学前児童への給食提供
- 10月 ◎浜益コミセン「きらり」で保護者説明会を開催(参加者34名)
- 「1.増築校舎の規模・配置案」、「2.浜益中学校校舎の改修」、「3.今後のスケジュール」について説明
 - 併せて、配置箇所について合意を求めるも、後日アンケート調査により決定することを確認
- ◎「浜益区の新しい教育・保育環境整備」に関する保護者アンケートの実施(配置案A・Bについて市教委としてA案を提示)
- 集計結果：配布51票 回収41票 回収率80.4%

- ・ A案が良い：34 票
- ・ B案が良い：1 票
- ・ A案・B案とも良くない：5 票
- ・ どちらでも良い：1 票

12 月 ◎（仮称）浜益学園に設置する遊具に係るアンケートの実施（1人1台端末を活用）

➤アンケート結果から基本設計に盛り込む遊具を「スライダー」と「ブランコ」に指定

◎第5回会議

➤基本設計の完成に向けた内容説明

【学校施設】

- ・避難用階段は、建物内の階段の位置を変更することで対応
- ・エレベーター設置個所を増築校舎から中学校校舎に変更
- ・給食配膳車から直接校舎に搬入できるよう配膳室を設置
- ・現美術室を図書室に変更し、現図書室に校長室と保健室を設置
- ・駐車スペースを一部狭めて前庭の面積増
- ・前庭設置の遊具はスライダーとブランコを予定（児童アンケート）

【保育施設】

- ・給食提供のための調理室、食品庫、食材の検収室などを設置
- ・年齢ごとに一室ずつ保育室を設置
- ・遊戯室の天井に吊り下げフックを整備（発達支援の遊具設置）
- ・園庭設置の遊具は、鉄棒、すべり台、砂場を予定

【部会員からの質問等に対する回答】

- ・暖房設備：増築校舎は暖房用エアコンを予定
中学校部分は既存の電気暖房設備を使用予定
- ・グラウンド：土の入替予定なし（表面を敷きならすことを予定）
- ・駐車スペース：格技場奥、教職員住宅駐車スペース、大グラウンドの活用を検討
- ・仮設トイレ：工事現場のものよりグレードの高い様式タイプ（降雪時は撤去の予定）
- ・遊具設置場所：雪の堆積場所、スキー練習等を考慮する必要があるため、学校と相談しながら決めていく

➤設立準備部会の進め方について、学校統合に関するハード面は概ね方向性が決まったので、今後は「学校の特色づくり」や「教育カリキュラム」などのソフト面を中心に検討を進めることを確認

令和5年2月 ◎基本設計完了

3月 ◎保育園・小学校・中学校関係者に基本設計の提示・共有